

# い〜たん<sup>飯南</sup>人



い〜なんちよう  
飯南町広報  
平成23年10月20日 No.82

# 10月号

特集

## 谷自治振興会が 「総務大臣賞」を受賞

飯南の秋を歩く(上 赤名)

い〜たん<sup>飯南</sup> 

平成23年度過疎地域自立活性化優良事例表彰・総務大臣賞に飯南町の谷自治振興会が輝きました。これまで谷自治振興会が取り組んできた様々な地域活性化の活動が評価されての受賞となりました。

# 谷自治振興会

# 「過疎地域自立活性化優良事例表彰」総務大臣賞を受賞



表彰を受ける澤田定成谷自治振興会会長(中央)

## 輸送支援活動

平成21年より開始された輸送支援活動は、それまで運行していた町営の巡回バス廃止に伴い始まりました。運行方法については、町が県の助成事業を利用して購入した車両を無償貸与し、その他の必要経費は自治振興会が負担する形で、運転手は自治振興会の会員が交代で務めています。当初は全ての運行管理を自分達で行うことへの不安の声も多かったということですが、交通手段のない高齢者等の方ももちろん、現時点では自分

過疎地域自立活性化優良事例表彰とは  
地域の自立と風格の醸成を目指した過疎地域の取組みを奨励するため、創意工夫をもって過疎地域の活性化に取り組み、すぐれた成果を上げ、過疎対策の先進的モデルの事例としてふさわしい団体に対して表彰するもの。

## 谷自治振興会の概要

谷地区の全世帯が構成員となっている谷自治振興会は、昭和40年代に地区の過疎化の進行に伴い前身となる過疎対策委員会を立ち上げられ、生活環境の改善などに取り組んでこられました。近年では輸送支援活動やスノーレンジャー



輸送支援活動



## 交流活動

平成17年に閉校となった谷小学校を改修し「谷笑楽校」と命名して、交流事業などの拠点施設として活用しております。公民館活動や子育てサロン、各種団体の活動や、毎年「神楽共演大会」を開催し、町内外から多くの人が訪れています。



子育てサロン

## 成功の秘訣と今後の課題



谷笑楽校

このような地域が主体となった様々な取組みを実現させるには、強い団結力なくしては成し得ません。その要因を伺ったところ、谷地区は昭和の大合併の時点で周辺部になることに対しての危機意識が芽生えていた。長い間問題意識を持って取り組んできた成果が出ています。また、新しいことに楽しみながら挑戦すること、何事も続けることに意味がある。ということでした。受賞のポイントの一つに、



スノーレンジャー

## スノーレンジャー

高齢者等の方の除雪支援を行うスノーレンジャーは平成21年に発足しました。除雪に使用する除雪機は、助成金と会員の会費で購入し、会員は燃料代のみで利用できるようにしています。また、除雪をしてほしい高齢者宅にはスノーレンジャー登録した会員が行って除雪を行い、利用者は時間単位で設定した料金を支払う仕組みとなっています。

この仕組みができるまでは、高齢者の方はどこに除雪を頼めばよいかわからなかったり、頼むのに気がねするといったことがありましたが、そのようなことも解消され、安心して生活を送れるようになったと喜ばれています。



神楽共演大会

谷笑楽校

このような地域が主体となった様々な取組みを実現させるには、強い団結力なくしては成し得ません。その要因を伺ったところ、谷地区は昭和の大合併の時点で周辺部になることに対しての危機意識が芽生えていた。長い間問題意識を持って取り組んできた成果が出ています。また、新しいことに楽しみながら挑戦すること、何事も続けることに意味がある。ということでした。受賞のポイントの一つに、長年の活動による各年代の人口構成のバランスの良さが評価されていますが、若い世代にうまく世代交代を進めていくことがこれからの課題ということでした。現在主力となっている50・60代の中に若い世代を取り込み、現状に満足せずにもう一つの段階の組織を目指して行きたい。このような常に先を見据えた考え方に、谷自治振興会の取り組みが成功する要因が隠されているのではないのでしょうか。



琴の縁

# 琴引山まつり



発掘調査報告会は古代の夢を感じました

9.23(祝) 24(土)



箏の音は聞く人と森に静かに響きました

9月23日・24日の2日間、琴引山まつり「琴の縁」と題して、琴引山に関する様々な催しが行われました。

23日は、琴弾山神社例祭に併せてちりけけし登山や、神話登山が行われ、多くの人が琴引山山頂を目指しました。

また、國學院大学による琴引山発掘調査の報告会や、箏の屋外演奏会も行われ、まさに琴引山一色の2日間となりました。

# コスモス祭 10.9(日)

天候に恵まれ多くの来場者



県観光キャラクター「しまねっこ」登場!



第21回目を迎えるコスモス祭が東三瓶フラワーバレーで開催されました。

一面のコスモス畑が満開となったこの日は、天候にも恵まれ約5千人の来場者で賑わいました。

ステージでは子ども神楽や太鼓の披露、飯南町の特産品が当たる大抽選会などが行われ、大勢の観客による熱気に包まれました。

飯南町の特産品などが並んだうまいものコーナーでは、お目当ての物を求める人々で長い行列ができ、訪れた人々は飯南の秋を満喫された様子でした。

青空と森の緑に囲まれて

# 飯南町ふるさと森フェスティバル2011

9.23(祝)

森のホテル、もりのすゝ周辺を会場に、飯南町ふるさとの森フェスティバルが開催されました。

会場には、草木染めや木の葉などを使って小物を作ることが出来る体験コーナーがあり、子ども達が自分だけの小物作りで夢中になっていました。

ステージでは、飯南高校報道部とラジオ関西営業局長黒川良彦氏との対談が行われ、部員たちはプロの技術を学ぼう



体験コーナー



と様々な質問を行い、黒川氏も目覚ましい活躍を続ける報道部の取り組みを高く評価していました。

続いてシンガーソングライターの加藤登紀子さんが出演するラジオ番組の公開収録が行われ、観客と一体となった楽しい雰囲気の中で収録が行われました。

訪れた人々は青空と緑の森に囲まれて、ふるさとの森の自然を満喫した様子でした。

# 秋の全国交通安全運動

9.21(水) 30(金)

りんごを配って「マナーアップ」



交通安全を願うりんごを配付

また、23日・24日には赤来地域・頓原地域のスポーツ少年団が国道54号を通行する車にりんごを配って交通安全を呼び掛ける「マナーアップ作戦」が行われ、元気よく交通安全を呼び掛けていました。

# 銀山街道ウォーキング

10.2(日)

神話のふるさとを訪ねる

参加者は歴史のロマンを感じながら、秋空の下でのウォーキングを楽しんでいる様子でした。

飯南町内の銀山街道を訪ねる銀山街道ウォーキングが開催され、町内外から117名が参加しました。





# 秋季畜産共進会

秋季畜産共進会が畜産センターで開催され、「子牛の部」に20頭、「若雌の部」に10頭の自慢の愛牛が出品されました。

9.27(火)

- 上位入賞者
- 子牛の部  
 首席 佐々木弘之さん(上赤名)の愛牛  
 まきふく号
- 若雌の部  
 首席 小林幸江さん(井戸谷)の愛牛  
 ももさくら号
- 次席 那須道弘さん(長谷)の愛牛 さつひかり号  
 三席 加藤治義さん(下米島の愛牛 ひまこ号)

# 祝敬老会

9.17(土)

今年長寿・白寿・米寿・喜寿・金婚を迎えられた方、75歳以上の方をお祝いする敬老会を赤名農村環境改善センターで開催し、約300名の方の出席がありました。

式典では、長寿の朽木正さん(野置)をはじめ、各節目の代表者の方に記念品が贈呈され、会場からは温かな拍手が送られました。

式典後には、保育所児童や飯南音楽同好会によるステージが披露され、お祝いに花を添えました。



山崎町長より記念品を受取る朽木さん

# 学習支援館を開設

10.6(木)

家庭学習を支え、学習意欲を育むことにより、飯南町の将来を担う人材を育てるため、また、飯南高校の魅力アップによる生徒の確保に繋げるために、来島基幹集落センター内に飯南町学習支援館を開設し、10月6日に開講式を行いました。

この支援館の運営は民間学習塾のノウハウを取り入れ、一方で学校との連携を取りながら、一人ひとりの学力に応じた指導を行うことを基本としています。

対象は中学生と高校生で、週3日開設し、数学・英語の2教科を主体として、個別指導などにも対応することにより、学力向上を図ります。



# 三次市と災害時の相互応援協定締結

9.27(火)

「広島県三次市と島根県飯南町の災害時相互応援に関する協定」の調印式を三次市役所で行いました。

この協定は、大規模な災害の発生時に、独自では十分な応急措置を行えない場合に、応急対策や復旧対策のための職員の派遣や物資の提供の相互応援を行うというもので、飯南町が他の自治体とこのような協定を結ぶのは初めてとなります。

この協定の締結により、災害発生時に自治体の垣根を越えた迅速な対応が可能となります。



# 72歳塾を開催

頓原地区 10月12日(水)  
 赤来地区 10月14日(金)

昭和14・15年生まれの方を対象に72歳塾を開催しました。この塾は、72歳を迎えられて、あらためて健康について考えてもらうことで、今後も元気に活躍していただきたいという思いで開催しています。

なつかしの写真である頃を振り返る、昭和のドキュメンタリー鑑賞を楽しんだ後、健康を保つための運動の大切さを学ぶため、ノルディックウォーク体験をしたり、口のケアや栄養が元気に過ごすために大切であることなど、健康についての様々な秘訣を学びました。



## ゴミ収集不可の内訳

収集できない理由	件数
氏名の記載なし	57件
ゴミの出し方の間違い	51件
袋の間違い	6件
収集後の後出し	2件
地区外	2件
ゴミ袋を2重にしている	1件
その他	1件
合計	120件



「資源物専用収集袋」には洗って入れてください。

ゴミ収集で収集できなかった理由として最も多かったのは、『氏名の記載なし』でした。次に多いのが、『ゴミの出し方』の間違いです。

方の間違いでした。これは、『資源物専用』の袋にカン・ビン以外のものが入っている事などがあげられます。ゴミの出し方については、再度家庭ゴミの分け方・出し方をご確認ください。皆様のご協力をお願いいたします。(飯南町のホームページからダウンロードができます。ご利用下さい。)

H23.4 ~ 23.9

お問い合わせ  
 住民課(TEL76-2213)  
 いいしクリーンセンター(TEL72-9217)

# J A雲南からカーブミラー寄贈

9.27(火)



雲南農業協同組合からカーブミラー7本の寄贈がありました。

この日は雲南農業協同組合の吾郷生善代表理事組合長が赤名庁舎を訪れ、目録を山崎町長に手渡しました。

このカーブミラーは町内7箇所に順次設置し、交通事故防止に役立てられます。



# 身体障害者手帳で受けられるサービス

広報9月号では、身体障害者手帳の申請から交付までの流れを紹介しました。今回は、手帳で受けられる主なサービスの概要を紹介いたします。

- 有料道路通行料金の割引**  
(ETC含む)  
有料道路を身体障がい者が自ら運転、または重度の身体障がい者(第1種)が乗車しその移動のために介護者が運転する際に受けられる割引です。(50%割引)
- 福祉医療費の助成**  
1・2級の手帳所持者に対し、医療費の自己負担分(食費等実費負担を除く)の助成が行われます。
- 利用者負担**  
医療費の1割(所得に応じた医療機関当たりの月額上限額有)
- 障害福祉サービス**  
在宅で訪問支援を受けたり、通所して利用するサービスと、施設に入所して利用するサービスがあります。
- 介護保険制度の利用が可能**  
介護保険制度の利用が可能(主に65歳以上の高齢者は、介護保険制度を優先して利用していただくこととなります。利用者負担原則1割(所得に応じた月額上限額有))
- 自立支援医療(更生医療)**  
身体上の障がいを軽くしたり取り除いたりし、日常生活を容易にするために必要な治療について、自立支援医療として給付が受けられます。
- 対象例**  
人工透析、心臓手術、心臓ペースメーカー装着など  
原則事前申請ですので、制度の対象となるかどうか、受診時に医療機関でご確認いただくか、飯南町福祉事務所へご相談ください。
- 今回紹介したサービス以外に様々なサービスがあります。**  
手帳の交付時には、サービスの概要を載せた冊子をお渡しし、個別に紹介もしていますが、詳細や申請方法など、不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。
- お問い合わせ先**  
飯南町福祉事務所  
障がい福祉担当  
TEL 72-1773



# いのち 彩る 生活

## 冬におすすめウォーキング

11月も近くなり、朝晩が冷え込む季節となりました。雪の季節まであと少し、今の時期おすすめのウォーキングについてご紹介します。

体内に蓄積された脂肪を減らすために有効なのが有酸素運動です。運動を始めると、体はまず糖質を燃やしますが、その後、脂肪を燃やし始めます。糖質は1g燃えると4キロカロリーのエネルギーを出しますが、脂肪は9キロカロリーも出します。そのため、長時間運動を続けるほど、体は効率よくエネルギーを供給するために、脂肪をより多く使おうとします。脂肪が燃焼するのに最適な季節は「冬」ってご存知ですか？

どうしてかというところ。外の気温が低いので、体温を維持するためにエネルギーをたくさん使います。つまり、基礎代謝が高くなっているのが冬なんです。夏に脂肪を燃焼させようと運動をすると、発汗による熱中症になってしまったり、体温の上昇が急激なため心臓に負担がかかったりします。運動をするなら「冬」にしましょう。

しょう。リスクは少なくメリツトは大きく、「冬」は運動にやさしい季節なのです。

実験によると、激しい運動を長時間続けた場合、そのエネルギーはすべて糖質でまかなわれます。ところが低強度でウォーキングを続けると、脂肪が最も燃えやすくなるのが明らかになっています。つまり、生活習慣病の予防・改善のために、ウォーキングなどの無理のない有酸素運動が効果的なのです。

30分間続けて歩くと、約100キロカロリーのエネルギーが消費されます。これは大きめのバナナ1本分のエネルギー量とほぼ同じです。ちなみに、日本人の成人は、日常的に1日約3000キロカロリーを過剰に摂取していると言われます。あなたも自分の生活時間に合わせ、無理なく歩くことを習慣にしてみませんか。

お問い合わせ 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

## こんにちは中山間地域研究センターです



赤名黒姫丸の収穫

# 赤名黒姫丸のエダマメが採れました



大粒のエダマメ

田んぼの収穫作業も一段落し、新米やきのこ、りんご、秋の味覚が盛りだくさんの季節ですが、今年も黒大豆、赤名黒姫丸、エダマメが新しい飯南町の味覚として仲間入りしました。

この品種は飯南町生まれの16歳。当時の県農業試験場赤名分場(現在の中山間地域研究センター)で、中山間地域で作りやすいように、代表的な「丹波黒」よりも2〜3週間早く熟れて、

エダマメ向きに育成された品種です。

夏に食べるイメージが強いエダマメですが、この「赤名黒姫丸」のエダマメは10月過ぎから旬を迎えます。豆は大粒、形はやや楕円形。黒大豆特有の上品な甘さ、深いコクがあります。

センターでは、この赤名黒姫丸エダマメを中山間地域の特産品として広めていきたいと考えています。

今年10月初めに広島県のスーパーに初出荷しました。町内の飲食店でも期間限定で味わっていただけます。来年はもっと飯南町内で生産量が増えることを期待しています。

# 短歌

頼原公民館短歌教室 九月詠草

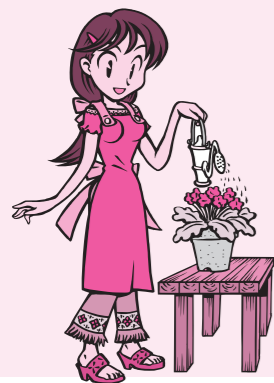
- \* 猛暑日に耐え抜くこころ定まらず凌ぎ花高く咲きいて 藤原 正
- \* 漱石の坊っちゃん読みてなつかしい四国の道後温泉の旅 那須 キミ
- \* 知らぬ間に稲は黄金にたれており感謝しながら「角刈り」をなす 石田 文子
- \* 街に位む妹も盆に帰省して実家のいと夜は話でふける 藤原 秀子
- \* 朝どりの胡瓜ステック状に切りもろみとの味は孫の好物 千葉トミエ
- \* チンドンと仮装の練りて山の町に爆笑さう真夏の夕べ 戸田登喜栄
- \* はなれ位む息子の手作りの南天の箸しみじみと八十路を生きる 渡辺ヤエコ
- \* 誘われし八十路の手習い大筆の墨たぶりの「生涯青春」 熊谷 允子
- \* 稲葉が知らずに吸いしセシウムで牛の鳴き声農家の悲鳴 田中寿美江
- \* ふるさとの暮参に行けば浮かびくるかくれんぼなど遊びし友ら 片岡 千鳥
- \* 友の便り「とうとう一人になりました」言葉と無くす暑き夏の日 景山 敬子
- \* 処暑の日に「汗かきてまだ夏と思えば映に吹く風涼し 岡田 繁富
- \* 老いの坂に行みおれば彼岸花希望持てと赤く燃えたつ 景山サチ子
- \* センチほどの渋柿かく拌す出来たての種法乳白色なり (公民館補講講座参加) 三上 朋子
- \* 裏庭のただ一本の葉けいとう花の香のなく色気よさおう 景山 牧栄



## 地域みなさまへ、 日頃の感謝を込めて 花プランターをお届けします

飯南高等学校  
JRC部

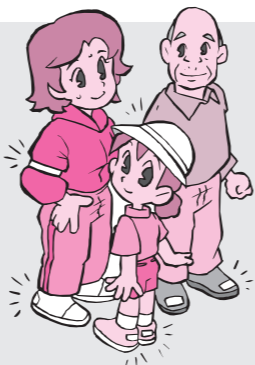
私たち飯南高等学校JRC部では、日々の感謝の気持ちをお花に託し、部員たちで寄せ植えをした「花プランター」を町内の公共施設にお贈りしたいと思います。私たちのふるさと飯南町に「笑顔の花」をたくさん咲かせたいと思っています。お届け先の募集期間は10月上旬～12月中旬です。なお10月30日(日)来島文化祭にて、受付窓口も設置致します。「花プランター」の数には限りがありますので、お早めにご連絡をお願い致します。詳しいお問い合わせは、飯南高等学校JRC部までお願い致します。  
お問い合わせ 飯南高等学校 TEL 76・2333



お詫びと訂正  
9月号特集で紹介しました「野見宿禰相撲甚句会」は、正しくは「野見宿禰赤名相撲甚句会」です。お詫びして訂正いたします。

## 雲南警察署からのお知らせ 夕暮れ時の交通事故防止

夕暮れ時は交通事故の多発時間帯です。  
【運転者の皆さんへ】  
・薄暗くなる前にライトを点灯しましょう。  
・道路環境、対向車に配慮し上向きライトを活用しましょう。  
(下向きライトを使用中に歩行者をはねる事故が多くあります。)  
【歩行者の皆さんへ】  
・明るい服を着て反射材を着用しましょう。自分の存在を運転者にアピールしましょう。  
(夜間、運転者から確認できる距離)  
黒っぽい服:約30m 白色等の明るい服:約50m 反射材着用時:約120m  
運転者も歩行者もお互いに注意して交通事故を防ぎましょう。  
お問い合わせ  
雲南警察署 TEL 0854・45・9110



今月の表紙  
今月はイベントシーズンということもあり、町内各地で様々なイベントが行われました。銀山街道ウォーキングでは飯南の秋の田園風景の中を、気持ちよさそうに歩く人々の姿がありました。



お名前	親族	地区
奥野 恒雄様 (78)	有二(下米島)	
廣澤 嘉壽恵様 (87)	正雄(町区)	
戸田 百合子様 (82)	毅義(上区)	
原田 勝様 (54)	達夫(獅子)	
安部 満様 (79)	晶(野萱)	
桑原 弘様 (88)	敏男(真木)	
三嶋 康司様 (69)	拓哉(角井)	
三嶋 清信様 (93)	隆明(上区)	
阿部 竹雄様 (80)	晴子(町区)	
大上 順啓様 (75)	雅史(角井)	
三島 アサコ様 (90)	芳久(赤名)	
安部 善子様 (73)	孝文(小田)	

おこやかに	9月届出分
新生児	届出人 地区
加瀬部 敬一朗様 (いづみ)	浩志(下米島)
難波 烈心様 (れいしん)	祐規(下赤名)
難波 咲弥様 (さきや)	博貴(下赤名)



## 10月から子ども手当が変わります。

平成23年度子ども手当特別措置法の成立により、10月から子ども手当が変わります。新たな子ども手当は支給要件等に変更があるため、これまで子ども手当を受給していた方も含め、支給要件に該当する方には10月下旬に通知し、飯南町役場窓口(赤名庁舎・頼原庁舎・来島支所・志々支所)に認定請求書の提出をお願いします。

- 1.支給対象  
中学校卒業まで(15歳に達した後、最初の3月31日まで)の子どもを養育している方
- 2.支給額

3歳未満	一律 15,000 円
3歳以上小学校修了前	10,000 円 (第3子以降は 15,000 円)
中学生	一律 10,000 円

- 3.支給時期

平成24年2月	平成23年10月～平成24年1月分(4カ月分)
平成24年6月	平成24年2月～3月分(2カ月分)

お問い合わせ 76・2213(住民課)

平成23年度 税を考える週間協賛  
地域社会に貢献する(社)雲南法人会の

# 文化講演会

演題  
大丈夫だよ  
がんばろう!

講師  
山田邦子 さん

とき  
11月12日(土)  
(開場/午後1時・開演/午後2時) ※開演30分前までにお越し下さい。

ところ 木次町  
チェリヴァホール

ご来場の皆様に、税金まんが\*粗品を贈呈します!!  
◎小・中学生の「税の作品展」をチェリヴァホール1階ロビーにて開催します。

先着450名様  
入場無料  
※整理券が必要です

詳しいお問合せ先  
整理券は雲南各商工会、JA雲南各支店で取り扱っています。  
社団法人 雲南法人会 ☎(0854)45-0212

主催：社団法人 雲南法人会  
共催：雲南市商工会・飯南町商工会・奥出雲町商工会・JA雲南・中国税理士会出雲支部大東部会・雲南青色申告会連合会・雲南地区納税府番組合連合会・雲南間税会

## 多重債務対策特別無料相談会開催

返済に困ってもひとりではなやまないで！

多重債務対策として弁護士・司法書士による無料の面接相談を行います。

11月13日(日)9時～16時  
・島根県消費者センター(松江市)定員12人

12月11日(日)9時～16時  
・パルメイト出雲(出雲市)定員12人

事前予約が必要です。  
お問い合わせ  
島根県消費者センター  
0852・32・5916  
(受付時間9時～17時 土祝 日を除く)

司法書士による電話相談も行います。(当日のみ)  
島根県司法書士会  
0120・114・234

# まちのスケジュール

2011 11月  
 平成23年

日	月	火	水	木	金	土
10/30	10/31	1 * 子育てサロン スマイルりんご (来島保健センター) * 赤穴八幡宮例祭 (~3日)	2 * 八幡宮(都加賀)例祭	3 文化の日 □ 1日授業公開日 (来島小学校) * 志々乃村神社例祭 (~4日) * 飯南町功労者表彰 (赤名庁舎)	4 * 島根県同推連 出雲ブロック 研究集会 (みせん等)	5 □ 文化祭(頓原中学校) * こがもの秋祭り & フリマ(谷笑楽校) * 来島神社例祭
6 * 飯南高原まつり (赤名農村環境改善センター周辺) * カルチャーフェスタ (赤来中学校)	7 * 由來八幡宮例祭 (~8日)	8	9 □ 地域開放日 (各保育所)	10 □ 中学校出雲地区 卓球大会(松江市) * 乳児・1歳6カ月児 健診 (保健福祉センター) * フッ素塗布 (保健福祉センター) * 行政相談 (保健福祉センター)	11 □ さわやかチャレン ジウィーク (赤来中・赤名小・来島小 ~17日)	12 * 家庭の味まつり (志公:さつき会館) * 和田八幡宮例祭 (~13日) * ムラサキキッズ (来公)
13 □ 学習発表会 (赤名小学校)	14 □ 就学時健診 (来島小学校)	15 □ 3年生三者面談 (赤来中学校 ~18日) * 子育てサロン スマイルりんご (来島保健センター)	16 □ 鑑賞教室 (頓原小学校) * 軽体操 (来島基幹集落センター)	17 □ 就学時健診 (頓原小学校) * 巡回人間ドック	18 * 巡回人間ドック * 町子宮がん検診 (保健福祉センター ・来島保健センター ・加田の湯)	19 □ 志々小まつり (志々小学校)
20 * 頓原地区ソフト バレーボール大会 (頓原中学校) * 塚原八幡宮例祭 (~21日)	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26 □ 学習発表会 (頓原小・来島小) * 子育てサロン こがもちやん (谷笑楽校) * わらべの学校 (志公:さつき会館)
27 * お菓子作り教室 (赤公:農産物加工所)	28 □ 赤来中・頓原中 修学旅行 (沖縄~12月1日)	29	30	12/1	12/2	12/3

□ 教育 \* 健康・保健 \* 文化・体育 \* その他



決められた日時を  
 お守りください

汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	7日 9日
赤名	2日 4日 19日 22日
来島	11日 14日

収集地域	収集日
頓原	16日(水)
赤来	23日(水)

収集地区	収集日	
	金属類・粗大物	ガラス類
頓原連坦地	28日(月)	14日(月)
八神連坦地	30日(水)	16日(水)
志々・頓原の連坦地以外	29日(火)	15日(火)
赤名連坦地	21日(月)	7日(月)
来島連坦地	24日(木)	9日(水)
赤名・来島の連坦地以外	22日(火)	8日(火)

いいしクリーンセンター TEL72-9217